



「未来をつくる会総会 & 新春ジャズコンサート」に参加して

日頃、くさか議員の活躍を注目してまいりましたので、ムーンズギャラリーで開催された総会に、私は初めて参加させて頂きました。松沢県知事の祝電、阿部衆議院議員、服部茅ヶ崎市長を始め臨席した市会議員、町会議員他、多くのくさか議員の支援者から、くさか議員の実績評価と今後の更なる活躍を期待する内容の祝辞、挨拶があり、会は寺田紀子さん率いる素敵なジャズ演奏をバックに楽しく、軽快に進行。くさか議員からは昨年議員に就任してから10か月間に駆足で積極的に取り組んだ活動報告があり、「くさかもたちの未来のために」一層パワーに活動したいと、力強く抱負が語られました。

今回、二点が特に強く私の印象に残りました。ウーミングフォーラムの長谷川靖さんの「くさかにまつわる話」と全員が舌鼓を打った「くさか料理」。IWCと捕鯨禁止の正確な情報は、私にとって正に目から鱗が落ちる思いでした。もう一つは、あの話題作、映画「華氏911」の監督マイケル・ムーアの新作でアメリカの医療制度を取り上げた映画「シッコ」の無料上映会の案内です。日本の医療問題を考える上で大いに参考になると云われています。くさか議員の「健勝と今年も一層の活躍を心より祈っております。」

(香川 熊澤 愛甫)



くさか景子と未来をつくる会

県政報告 Vol.5 2008年4月

発行責任者 社民党・未来の会(県会統一会派)
 連絡先 神奈川県議会議員 くさか景子
 くさか景子事務所
 〒253-0041 茅ヶ崎市茅ヶ崎 2-6-30 MAXビル 3-A
 Tel&Fax 0467(58)0290 e-mail future@grace.ocn.ne.jp
 http://www3.ocn.ne.jp/ children/



くさか景子のFIRST REPORT発行

神奈川県議会議員としてのこのほど1年間の私の日常活動、議会活動、また議会での裏話などをまとめた「FIRST REPORT」を作成しました。無料で配布していますので、ご希望の方は、くさか景子事務所までご連絡ください。



後援会会員募集

会員の方には、県政報告を年4回送付させていただくとともに、くさか景子が主催する各種イベントのご案内をさせていただきます。

年会費 1,000円

お近くの郵便局にて、くさか景子後援会(10220-84281491)へお振り込み願います。

くさか景子主催 映画「シッコ」上映会

全米大ヒット作ドキュメンタリー映画「華氏911」のマイケル・ムーア最新作「シッコ」の無料上映会が、大盛況のうちに終わりました。カナダ、イタリア、イギリス、フランスを訪れ、国民全員が無料医療の恩恵を受ける国の事情を見つめながら、アメリカの混乱した医療制度を浮き彫りにしているこの作品は、予想以上に来場者に衝撃を与えたようです。医療崩壊は他人事ではない、アメリカの反面を知った。世界の医療を知ることができてよかった。もっと大勢の人に見せるべき。医療問題を再認識した。等、満員御礼の参加者から、半数以上のアンケートが大反響として戻ってきました。今、日本で問題になっている後期高齢者医療制度と重ね合わせながら、将来の日本の医療を憂慮すると同時にこれからの日本の医療問題を問い直す良い機会になったと感じます。



くさか景子のハチドリのご報告

県08年度予算決まる 行革で経費四百二億円削減し、歳出抑制の収支均衡予算

一般会計	1兆6,832億円(2.4%増)
特別会計	8,757億円(6.9%増)
企業会計	2,041億円(23.2%増)
総額	2兆7,631億円(5.1%増)

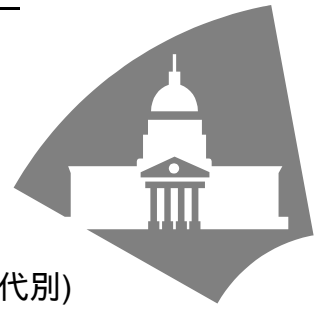
歳入は76.2%を占める県税収入一兆二千八百二十二億円(2.1%増)。2年連続で過去最高の伸びをしめしており、県債発行額も千二百六十六億四千万円(18.6%増)となっています。08年度末県債残高は過去最高一兆九千九百六十四億円ですが、県民一人当たりの借金は都道府県では最も低い三十三万二千九百二十五円となっています。歳出は、人件費や介護費など義務的経費が79.7%と高く、借金返済用公債費は41.7%増の千二百七十六億円と過去の借金の返済が影響し、やりくりが厳しい状況です。また、貯金に相当する財政基金から百二十四億円を取り崩し、残額は45億円しか残っており、大規模災害など起こったときにはぎりぎりの貯金といつて

になります。主な新規事業 肝疾患患者医療費(7億2033万円) 肝疾患患者の経済的負担軽減 子どもの医療センター 新生児集中治療室の整備(4万円)病床6床増 21床に 県有施設太陽光発電設備導入(八千三百万円) 特別支援学校2校新設(四億三千四百二十三万円) その他 県立6病院は、平成22年4月を目処に一括して一般地方独立行政法人に移行し、非公務員化、医療環境や経営状況の変化に応じた柔軟で弾力的な病院経営ができるよう進めています。しかし、議会側は、2年連続で経常収支の黒字を達成しており、メリットが認められないとして移行に慎重の姿勢をしめています。地球温暖化対策の県条例や公共場所での喫煙を防止する条例など新規条例の準備もしています。議員の政務調査費のすべての領収書の添付や活動報告の義務化を20年度から実施となりました。

昨今の議会改革の議論の中、県でも議会会期の延長を検討、今まで4回120日だったのが、3回200日とし、議会の活性化、発言機会の増加、委員会勉強会をつくるなど話し合われています。くさか景子のほつとらム 県議会基本条例制定に向けて 議会改革名ばかりー 地方分権の進展とともに、県も自治基本条例の案ができ、その制定に向け取り組んでいます。同時に議会では、基本条例の制定に向けて特別委員会が設置されました。先進県三重県では、全国の都道府県で初めて平成18年に議会基本条例が制定され、議会の役割、議員の責務や議員間の討議に努めること、知事との関係についてなど、積極的に議会改革に取り組む内容となっています。神奈川県でも同じように、先進的な議会基本条例づくりに取り組むことは賛成ですが、肝心の特別委員会の委員に少数会派は入れません。私たちは抗議しましたが、却下。何のための議会基本条例なのか、議会改革とは名ばかり、いつまでも大会派主義は変わりません。

くさか景子と行く国会見学ツアー

2008年5月30日(金)
 国会議事堂・国会傍聴・日本銀行・貨幣博物館
 茅ヶ崎市役所と茅ヶ崎市民文化会館の間の道路
 8:00 バス出発時間 8:30
 55名(定員になり次第しめきります)
 2,000円(当日払い 交通費、保険料含む 昼食代別)
 FAX・e-mail・TELでお申込みください。
 TEL&FAX 0467-58-0290 e-Mail future@grace.ocn.ne.jp



ハチドリのご報告 くさか景子と行く国会見学ツアー
 森火事に一滴の水を運ぶハチドリに対して、森から逃げた動物たちは、そんなこと何にもないよと笑います。ハチドリは私には、私に何を運ぶかという問いを投げかけています。この行動の目的は私達自身に委ねられます。自分一人何かをしなくても変わらないと思つたのか、自分一人でも何か始めないと何もうつらないと思つたのか、すいんくは通います。

神奈川県議会は本会議と委員会(8つの常任委員会と4つの特別委員会)で構成されており、くさか景子は厚生常任委員会と青少年総合対策特別委員会に所属しています。

厚生常任委員会

議員提案のがん克服条例

県計画のがんへの挑戦・10カ年戦略を補完するように、議員提案でがん条例が提案されました。予防、病院の整備、緩和ケアから相談機能まで盛り込まれています。

私は、県民への周知の徹底と相談体制の充実を質問しました。条例は、全会派賛成し可決されました。そして、県立がんセンターは、現在手術待ちの人が多く、平成25年度中を目前に拡張する予定です。それにより今までの1.5倍の患者の受け入れが可能になります。さらに、最先端の重粒子線治療も取り入れる予定となっており、今後が期待されます。

課題の多い後期高齢者医療制度

4月より、いよいよ始まるこの制度への準備として、基金の設立など、財源確保として、20年度予算からは四百二十六億円の拠出となります。しかし、保険料を年金から天引きする特別徴収が間に合わない自治体もあり、新制度を支える負担のありようや、受ける医療サービスの不安、心配などの課題が多く、県議会でも議論が活発に行われました。



産科医不足対策

県では新たに、医師確保対策として6人の職員を配置し、積極的に取り組みます。医師バンクを設立し、潜在医師の掘り起こしを行い、女性産科医師の職場復帰に向けた研修の実施などの対策を取ります。

視察報告

統合教育の進む大阪府へ

障がいのある友達とも同じ高校で学びたい

折しも大阪府で橋下新知事が誕生した翌日に、大阪府教育委員会を訪れた。庁舎内外ではマスコミが騒ぎ回り、私まで街頭インタビューを受けてしまった。大阪府の小中学校では、特殊学級が開設されている学校が98.2%と、ほぼすべての学校で障がいのある子どもと同じ学校で学んでおり、自分の家の近くの学校に通っている。そのため、高校でも、今まで一緒に通っていた、ちゃんと同じ学校じゃないのはおかしい、という声が起こる。

のも当然である。小さい時から共に学ぶことがあたりまえとして浸透しているのが、高校生として、養護学校に収容するのではなく、地域の学校に行けるように早くから府教育委員会ではその受入を進めてきた。その背景には、部落開放運動があり、また、障害者団体などの市民運動が根付いており、人権教育がすすんでいたからだ。

ノーマライゼーションの理念が生きる府立柴島高校

私たちは、阪急線の柴島(くさか)駅近くの高校を訪ね、実際の授業風景を見学した。

障がいの生徒にはそれぞれ付き添いの先生がついてはいるが、同じように自分のペースで明るく学んでいる。全然違和感はない。生徒たちにはそれぞれ個別の力リキラムがあり、先生方の苦勞が伺える。学校側も試行錯誤があったということだが、受け入れには積極的に、私は大阪府のこの取り組みに胸を打たれた。茅ヶ崎市では、各学校に特殊学級がないので、障がいの子は地域の学校に通えず、高校も養護学校である。過大規模化が問題の県内の養護学校、神奈川県でも普通高で普通にも学ぶことができないが、私たちの意識も変革が求められると思っ



大蔵律子平塚市長と



くさか景子新春のつどい



県政報告会おしゃべりカフェ1月



韓国民団新年会



労働党旗開きで挨拶



柴島高校の正門前で



大阪府教育委員会との懇談

景子の神奈川行脚

Calendar of Kikuchi Keiko's activities in Kanagawa Prefecture from January to March, listing dates and event names.